

科目名	必修・選択	単位数	類型
英語探究	選択	2	文型
教科書 副教材等	Viewpoint Basic 英文読解の着眼点 15 (数研出版)		

1 学習目標

1年次の学習事項の復習と定着を図ることに加え、今までに習得した知識・技能を生かして英文を読解する方法を身につけます。またリスニング、スピーキング、ライティングにもバランスよく取り組みます。

2 学習概要

- ア 英文法の知識を生かし、「意味のかたまり」に注意して文構造を見抜き、正確にかつ効率よく英文を読む方法を学ぶ
- イ 英文読解の技能を、自作の英作文にも生かし、まとまりのある英文が書けるようにする
- ウ 選択授業としての柔軟性を生かして、リスニングやスピーキングにも適宜取り組む

3 学習方法

(1) 授業への取組

授業では、テキストを使って、各レッスンの着眼点を理解し、その知識・技能を使って英文を読む練習をします。選択の授業なので、テキストに基づいてリーディングするだけでなく、テキストを離れて柔軟にさまざまな活動を取り入れていく予定です。授業に積極的に取り組む姿勢を保ち、また、授業で理解できないことがあった場合はためらわずに質問し、わからないままにすることがないようにしてください。

(2) 家庭学習

・予習

テキストの内容（左ページ）を一読してから、右ページの読解問題に取り組み、事前にどんな内容を学ぶのか確認しておいてください。その際、わからない単語・熟語・表現は辞書で調べておきましょう。

・復習

授業で学んだことを確認・反復することで学習したことが十分理解できるようにします。

4 評価について

(1) 評価方法

「読むこと」、「聞くこと」、「話すこと [やり取り]」、「話すこと [発表]」、「書くこと」の5領域を、「知識・技能 (①)」、「思考力・判断力・表現力 (②)」、「学びに向かう人間性 (③)」の3観点で評価を行います。

具体的な評価方法は以下の通りです。

- ・定期考査（中間・期末考査、学力テスト）……………①、②
- ・授業中の確認テスト（ペーパー）または発表（口頭）……………①、②、③
- ・授業中の発問に対する応答……………①、②、③
- ・授業に対する姿勢や態度……………②、③
- ・課題や提出物等の提出状況……………①、②、③

上記の項目を勘案し、単元及び学期、学年の評価とします。

(2) 評価規準

	知識・技能 (①)	思考力・判断力・表現力 (②)	学びに向かう人間性 (③)
評価基準 (英語探究)	<p>○外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けている。</p> <p>○外国語の音声、語彙・表現、文法を、5領域(読むこと、聞くこと、話すこと[やりとり]、話すこと[発表]、書くこと)において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。</p>	<p>○場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語での確に理解したり適切に表現したりしている。</p> <p>○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。</p>	<p>○外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。</p> <p>○外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p> <p>○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。</p>

5 学習計画

学期	単元名	学習のねらい(内容のまとめりごと)	考査等
一学期	Part 1 意味のカタマリを意識しよう！(語句：SVを含まない)	文中の形容詞句・名詞句・副詞句などのカタマリを見抜き、文構造を理解した上、英文を読解する	中間考査 期末考査
二学期	Part 2 意味のカタマリを意識しよう！(節：SVを含む)	文中の形容詞節・名詞節・副詞節などのカタマリを見抜き、文構造を理解した上、英文を読解する	中間考査 期末考査
三学期	Part 3 紛らわしい用法を区別しよう！	紛らわしい句や節の判別や特殊構文に注意して英文を読解する	学年末考査